

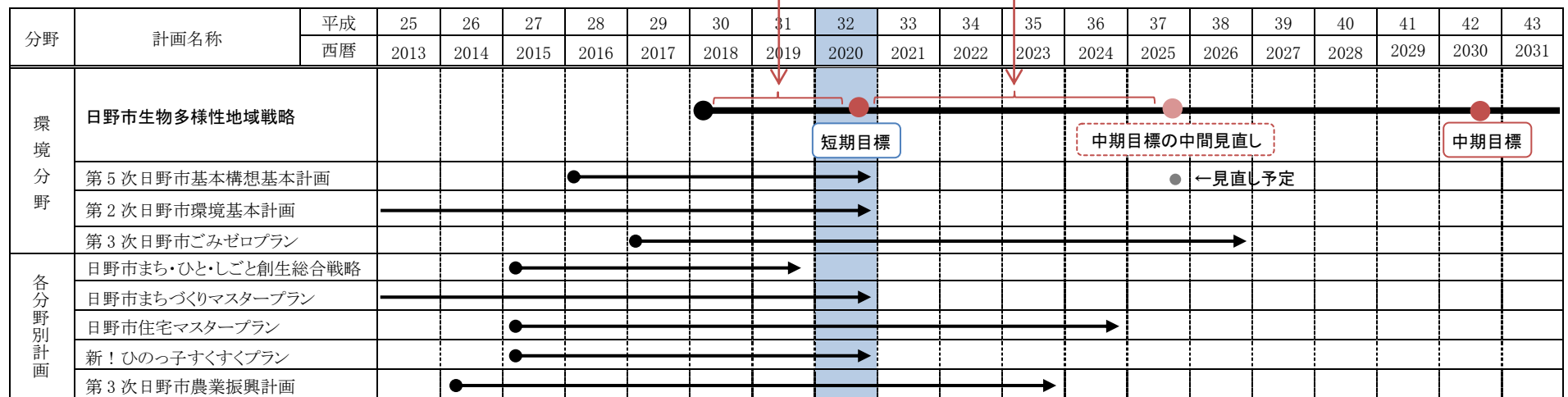
## 計画期間の検討

日野市生物多様性地域戦略の具体的な取組みを検討するために、計画期間を設定する。計画期間は市の既存計画の計画期間や、愛知目標の目標年をふまえて検討する。

## 愛知目標をふまえた計画期間の検討

計画期間	日野市生物多様性地域戦略(案)	愛知目標
短期目標	・平成 32 年(2020 年)まで 日野市の生物多様性にとって緊急な行動を実施する期間。平成 32 年(2020 年)には既存計画の多くが見直しを行うため、それぞれの計画に生物多様性の状況を反映できるように、地域戦略の取組みを推進する。	・平成 32 年(2020 年) 生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施
中期目標	・平成 42 年(2030 年)まで 生物多様性の主流化に向けて各主体が活動を実践する期間。他の計画が見直しを行う時期に合わせて、5 年ごとに地域戦略も同様に見直しを図り、PDCA サイクルを回しながら取組みを進める。	(設定なし)
長期目標	・平成 62 年(2050 年) 自然と共生する日野市となるための期間。この時には、日野市の生物多様性が評価され、保全され、回復され、賢明に利用されている状態である。	・平成 62 年(2050 年) 「自然と共生する」世界を実現する

## 地域戦略と既存計画の計画期間の関係



※「日野市みどりの基本計画」と「日野市観光基本計画」は既に計画期間が終了している

第 5 次日野市基本構想基本計画や第 2 次日野市環境基本計画などの期間と合わせて設定